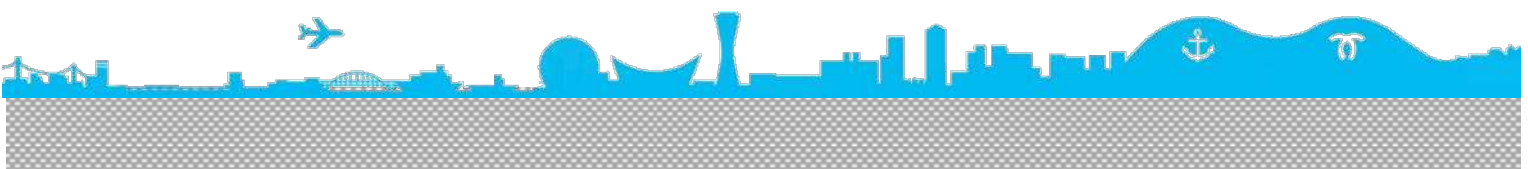


「こうべ歯と口の健康づくりプラン」の
取り組み状況について



平成29年7月

神戸市



目次

| | |
|------------------------|----|
| ライフステージに着目した施策の展開 | 1 |
| 1. すべてのライフステージにおける取り組み | 1 |
| 2. 妊娠期 | 4 |
| 3. 乳幼児期（0～5歳） | 5 |
| 4. 青少年期（6～17歳） | 8 |
| 5. 若者・壮年期（18～64歳） | 10 |
| 6. 高齢期（65歳以上） | 12 |
| 分野別にみた施策の展開 | 15 |
| 1. 障害者への歯科保健医療対策 | 15 |
| 2. 介護が必要な高齢者への対策 | 16 |
| 3. 救急医療対策（歯科） | 18 |
| 4. 周術期（手術前後）などの取り組み | 19 |
| 5. 災害時における歯科保健医療対策 | 20 |
| 計画の指標 | 21 |
| 市内での取り組み | 22 |

平成29年度の取り組みについては、平成29年6月末現在（予定含む）での状況です。

ライフステージに着目した施策の展開

1. すべてのライフステージにおける取り組み

(1) 推進方策・事業展開

食事や会話を楽しむなど、豊かで健やかな社会生活を送るためには、かむ・飲みこむ・話すなどの口の機能が大きな役割を担っています。口の機能を維持するには、むし歯や歯周病を予防して8020（はちまるにいまる：80歳で20本以上自分の歯を残すこと）を達成するための歯と口の健康づくりが重要です。

「こうべ歯と口の健康づくりプラン（平成26年3月策定）」の基本理念である「生涯、自分の歯でおいしく食べる」および「口の健康から全身の健康づくり」にもとづき、歯科口腔保健を推進していきます。すべてのライフステージに共通した取り組みとして、「かかりつけ歯科医を持つ」、「歯みがきなどで歯垢をとる」、「フッ化物を利用する」、「噛ミング30（カミングサンマル）」、「たばこを吸わない」の5項目を掲げており、これらを広く情報発信していきます。

(2) 平成28年度の実績

平成28年11月8日（いい歯の日）に、神戸市歯科口腔保健推進条例が施行されたことにあわせて、花時計の啓発などを行いました。

①「こうべ歯と口の健康づくり」花時計 **新規**

9月30日～11月9日、こうべ花時計のデザインとして、神戸市歯科医師会キャラクター「ハーバーくん」を採用し、歯と口の健康づくりについて啓発を行いました。オープニングでは、長田区近田幼稚園児による「むし歯に負けない歯をつくらう（フッ化物洗口の歌）」の歌唱および鼓笛隊演奏により、歯と口の健康づくりの重要性についてPRしました。

②こうべ歯と口の健康づくりプランなどの啓発

◆中央図書館での展示

中央図書館において、「ハッピー？ 歯ッピー！！」展（6月10日～23日）および「歯ッピー！！健康な歯でおいしく食事」展（9月21日～10月4日）を開催し、図書の展示や、ポスターの掲示により、歯科口腔保健の啓発を行いました。



「こうべ歯と口の健康づくり」花時計



花時計オープニング

◆みなとギャラリーでの展示 **新規**

みなとギャラリー（みなと銀行本店）および花時計ギャラリー（さんちか）にて「こうべ歯と口の健康づくりプラン」および「こうべ歯科口腔保健推進条例」に関する啓発を行いました。

また、市内のコンビニエンスストアなどに啓発ちらしを設置して広報啓発を行いました。

◆「神戸市成人お祝いの会」での啓発

成人お祝いの会（1月9日）の会場のオーロラビジョンにおいて、「かかりつけ歯科医を持とう」動画の放映および「二十歳の歯科健診」啓発グッズを配布しました。



みなとギャラリーでの展示

③広報紙KOB Eでの歯科保健啓発記事 **新規**

広報紙KOB E「くらしにプラス」の「健口」欄にて、「体の健康は歯と口から」と題して、歯と口の健康づくりについて啓発しました。

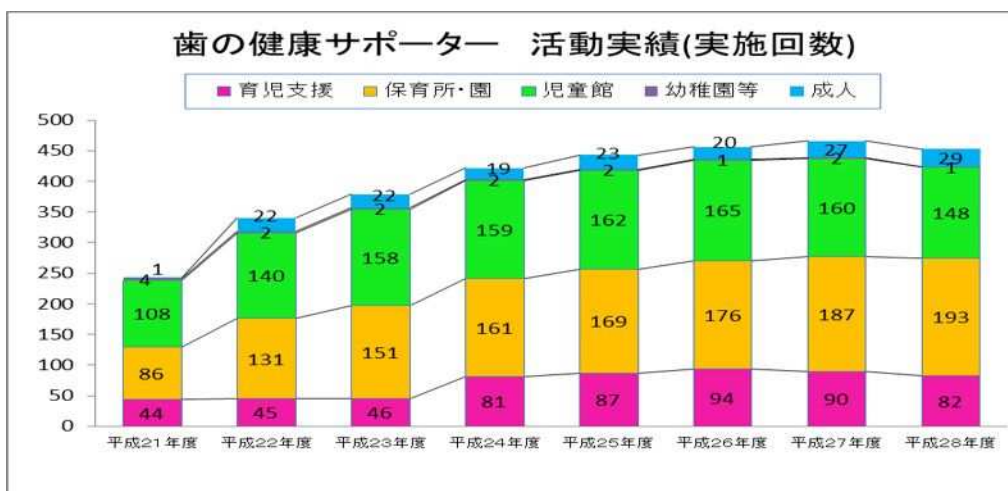
（奇数月に年6回）。

④人材育成

平成 21 年度より在野の歯科衛生士を育成し、歯の健康サポーターとして、地域の施設・団体に派遣を行い、ライフステージに応じた歯科健康教育を実施しています。市民がむし歯や歯周病などの歯科疾患の予防に取り組むことを支援し、市民の歯科保健意識の向上に努めました（歯の健康サポーター登録者数 37 人）。



広報紙KOB E 歯科保健啓発記事



⑤出前トークでの健康教育

出前トーク「こうべ歯と口の健康づくりプランの推進」を登録し、地域からの依頼に応じて、ライフステージに応じた取り組みについて啓発を行いました。

(3) 平成 29 年度の取り組み

引き続き、神戸市歯科口腔保健推進条例などの啓発を行います。

①「神戸市歯科口腔保健推進条例」関連

イベントを「神戸開港 150 周年記念事業」に併せて、神戸ハーバーランドにおいて、「こうべ歯と口の健康づくりプラン」推進キャンペーンを実施します。

②広報紙KOB Eでの歯科保健啓発記事

広報紙KOB E 5月号「おたよりKOB E」欄に「歯周病は全身病、年に1回歯科健診」とし、歯周病と生活習慣病との関係や無料で受診できる成人歯科健診の紹介をしました。



広報紙KOB E 5月号

③「こうべ歯と口の健康づくりプラン」などの啓発

◆中央図書館での展示

中央図書館において「お口の中、きれいにしている？」展を開催し、図書の展示や、ポスターの掲示により、歯科口腔保健の啓発を行いました。

◆みなとギャラリーでの展示

みなとギャラリー（みなと銀行本店）および花時計ギャラリー（さんちか）などにおいて「こうべ歯と口の健康づくりプラン」および「神戸市歯科口腔保健推進条例」に関する啓発を行います。



中央図書館での展示

④人材育成

在野の歯科衛生士を育成し、歯の健康サポーターとして、地域の施設・団体に派遣を行い、ライフステージに応じた歯科健康教育を実施しています。市民がむし歯や歯周病などの歯科疾患の予防に取り組むことを支援し、市民の歯科保健意識の向上に努めています。

⑤出前トークでの健康教育

「こうべ歯と口の健康づくりプランの推進」をテーマに、地域からの依頼に応じて、ライフステージに応じた取り組みについて啓発を行っています。

2. 妊娠期

目標：生まれてくる赤ちゃんのため、両親が自分の歯と口の健康を守る

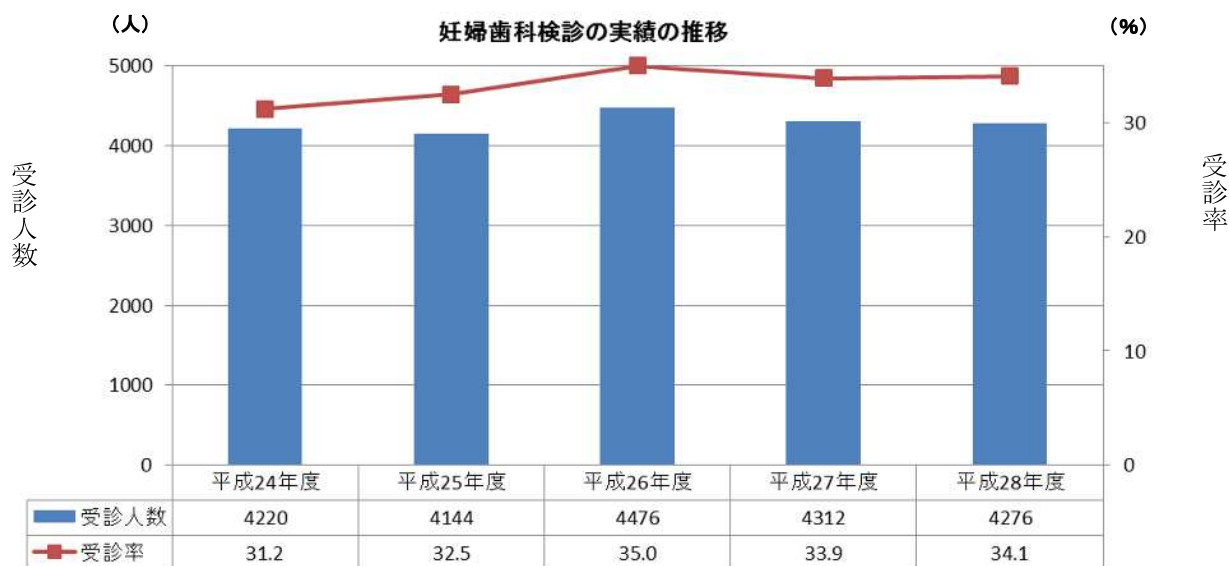
(1) 推進方策・事業展開

妊娠中は、つわりなどで、むし菌や妊娠性歯肉炎になりやすく、重度の歯周病は早産につながる可能性があるため、妊婦歯科健康診査の受診勧奨について強化します。出産後のむし菌の母子感染予防についても啓発していきます。

(2) 平成 28 年度の実績

①妊婦歯科健康診査

平成 28 年度の妊婦歯科健康診査受診者は、4,276 人／12,530 人(受診率は 34.1%)でした。前年度より 0.2 ポイント増加しました。



保健所事業概要

②こうべ子育て応援メールの配信

平成 27 年 10 月より妊婦や子育て世代を対象に、妊娠中の健康管理やこどもの成長過程、定期健診情報、妊娠・子育て生活のアドバイス等の情報をタイムリーに配信する「こうべ子育て応援メール」を開始し、その中で、妊婦歯科健康診査の啓発を行っています。

(3) 平成 29 年度の取り組み

- ◆妊娠期からの歯と口の健康づくりに関する情報提供を行います。
- ◆母子健康手帳交付時に妊婦歯科健康診査の受診勧奨を引き続き実施します。
- ◆妊婦や子育て世代を対象に、妊娠中の健康管理やこどもの成長過程、定期健診情報、妊娠・子育て生活のアドバイス等の情報をタイムリーに配信する「こうべ子育て応援メール」による情報提供を行います。

3. 乳幼児期（0～5歳）

目標：こどもの歯を守り、かむ・話すなど口の機能を育てる

1) 家庭、地域における取り組み

(1) 推進方策・事業展開

食べる機能を獲得し、味覚を形成する重要な時期。

むし歯を持つ児の割合は減少傾向ですが、地域差・個人差があるため、歯科健康診査、健康教育などを通して、保護者へむし歯予防の啓発を行い、健全な口腔機能の保持増進に努めます。

(2) 平成28年度の実績

①平成28年度3歳児健診の結果

- ◆むし歯有病者率：13.5%（平成27年度から0.9ポイント減少）
- ◆一人平均むし歯数：0.45本（平成27年度から0.05本減少）
- ◆むし歯をもつ児における一人平均むし歯数：3.34本（平成27年度から0.2本減少）
- ◆咬みあわせの異常の割合：23.5%（平成27年度から0.1ポイント増加）



神戸市保健事業概要

②フッ化物塗布（1歳6か月児および3歳児歯科健診にて）

むし歯を予防するには、フッ化物を利用して歯質を強化することが効果的であるため、1歳6か月児・3歳児健康診査時に、希望者には有料でフッ化物塗布を実施しています。

1歳6か月児：9,668人／12,060人(80.2%)：平成27年度より、1.3ポイント減少

3歳児：7,392人／11,874人（62.3%）：平成27年度より、3.1ポイント減少

③地域における歯科健康教育

児童館や子育て支援サークルの参加者などを対象に、「歯の健康サポーター（歯科衛生士）」による健康教育を実施しています。むし歯予防のため、保護者に対して、仕上げみがき、食生活指導、フッ化物の応用などについて広く啓発しました。

児童館すこやかクラブ：148 か所 4,262 人、子育て支援サークル：82 か所 2,525 人

(3) 平成 29 年度の取り組み

① 2 歳児むし歯予防教室

個別指導で保護者の要望にきめ細かく対応し、幼児期のむし歯予防につなげています。平成 29 年度においても引き続き参加者に満足してもらえるよう努めるとともに、3 歳児健診のむし歯有病者率の低下をめざします。

2) 保育所（園）、幼稚園における取り組み

(1) 推進方策・事業展開

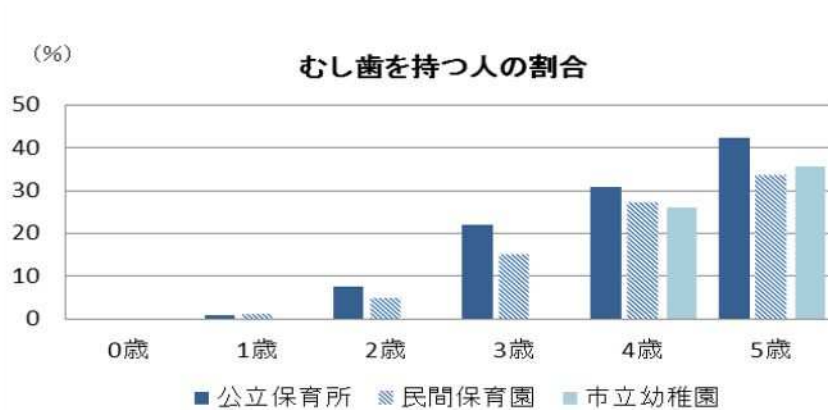
保育所（園）、幼稚園では、歯科健康診査、健康教育およびフッ化物洗口などを通して、歯や口の健康づくりを推進しています。

(2) 平成 28 年度の実績

① 歯科健康診査

保育所（園）、幼稚園では、歯科健康診査を実施するとともに、必要な場合は、受診勧奨を行っています。

受診者数：公立保育所 5,531 人、民間保育園 17,345 人、市立幼稚園 2,217 人



平成 28 年度歯科健診結果（神戸市こども家庭局・神戸市教育委員会）

②フッ化物洗口の実施

むし歯予防を目的として、保育所（園）、幼稚園に通う4歳、5歳児クラスの希望者を対象に、フッ化物洗口を実施しています。

| フッ化物洗口の実施状況（平成28年度） | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------------------------|------------------|-------|
| | 対象施設数 | 実施施設数 | 実施施設割合 | (A)実施施設の4歳・5歳児入所児童数（人） | (B)フッ化物洗口希望者数（人） | B / A |
| 公立保育所 | 58 | 58 | 100.0% | 2,471 | 2,407 | 97.4% |
| 民間保育園 | 93 | 90 | 96.8% | 4,185 | 3,919 | 93.6% |
| 幼保連携型認定こども園 | 81 | 75 | 92.6% | 4,528 | 3,690 | 81.5% |
| 私立幼稚園 | 68 | 12 | 17.6% | 8,478 | 1,056 | 12.5% |
| 幼稚園型認定こども園 | 16 | 6 | 37.5% | 2,418 | 1,125 | 46.5% |
| 市立幼稚園 | 41 | 41 | 100.0% | 2,361 | 2,239 | 94.8% |
| 合計 | 357 | 282 | 79.0% | 24,441 | 14,436 | 59.1% |

*注 対象施設数：4歳、5歳児が在籍している施設数のみ

(3) 平成29年度の取り組み

フッ化物洗口について、正しく理解を深めて、安全に実施するために、園長や職員などを対象として、研修会を実施しました。今後も、保護者などを対象に、歯科口腔保健に関する啓発を行っていきます。

4. 青少年期（6～17歳）

目標：むし歯を予防し、歯と口の健康づくりの基礎をつくる

（1）推進方策・事業展開

生涯を通じた歯と口の健康づくりの基盤を形成するために、大変重要な時期です。顎の成長が著しく、14歳頃に永久歯の歯並びが完成していきます。

むし歯を持つ児童生徒の割合は減少しましたが、中学生・高校生では、歯肉の異常の割合が増加しています。学校歯科保健教育の充実を図り、学校保健委員会*などを活用して、健康な児童生徒を育成していきます。

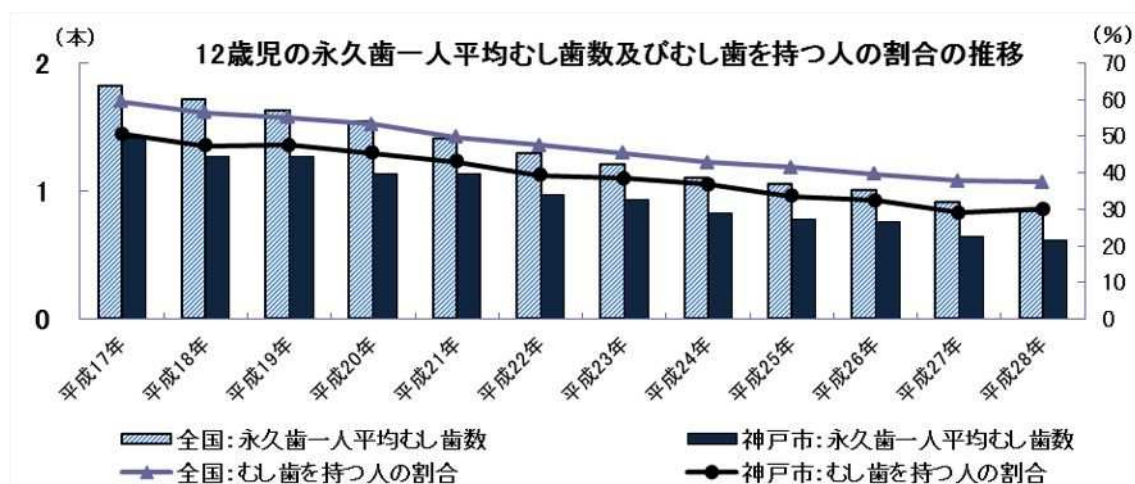
（2）平成28年度の実績

①定期健康診断における歯科健診の実施

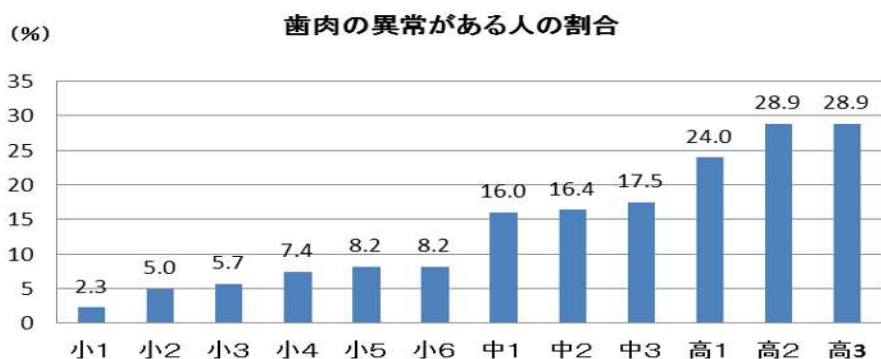
健診結果にもとづき、適切な予防処置、治療勧告や個別指導などの事後措置を行い、児童・生徒の健康の保持増進を図っています。

受診者数：小学校 75,645 人、中学校 34,330 人、高等学校 7,339 人、特別支援学校 935 人

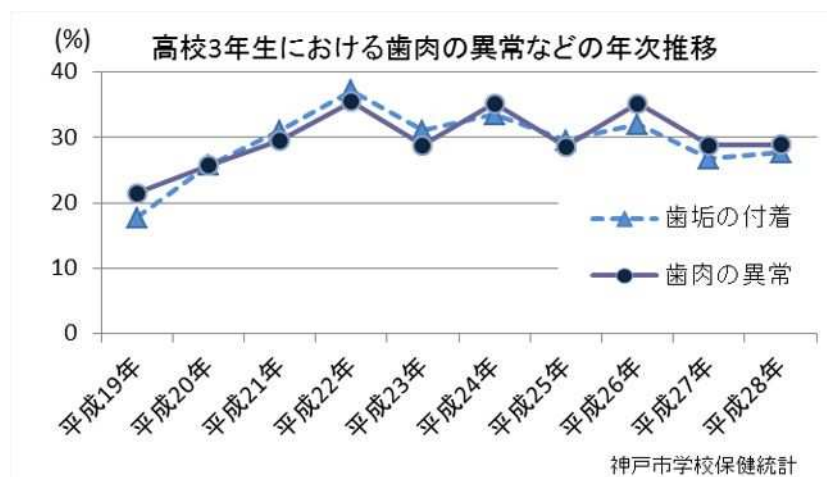
12歳児一人平均むし歯数：0.62本



神戸市学校保健統計



平成28年度 神戸市学校保健統計



②学校保健委員会の中で学校歯科保健をテーマに実施

学校保健委員会において歯と口の健康づくりをテーマにするなど、学校・家庭・地域が連携して学校歯科保健に取り組むように働きかけています。

実施数：小学校 18校（164校中）、中学校 6校（84校中）

③学校歯科保健研修会の開催（平成28年10月13日）

学校における歯・口の保健指導を通じて、児童が歯と口の健康づくりを実践できるようになるための具体的な指導方法について、教職員が研究を行っています。

「学校歯科保健の魅力 ～楽しくなる学校歯科保健～」をテーマに開催。79人参加。

④よい歯の表彰式の開催（平成29年1月19日）

歯科口腔保健の取り組みについて優良な学校および児童を表彰することにより、児童・生徒の歯科口腔保健意識の向上を図っています。

優秀校園表彰 79校園、個人表彰（小学6年生） 168人

⑤歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクールの開催、学校給食だよりでの啓発

- ・図画・ポスターコンクール実施、入選者 49人
- ・学校給食だよりの6月・11月号に、歯と口の健康づくりに関する啓発記事を掲載

（3）平成29年度の取り組み

上記の取り組みを引き続き実施していくことにより、むし歯や歯周病の予防や食育の視点も踏まえた啓発などを行い、生涯における歯と口の健康づくりを推進していきます。

- ・学校歯科保健研修会の開催（平成29年10月12日）
- ・学校給食だよりの6月・11月号に、歯と口の健康づくりに関する啓発記事を掲載
 - 6月 歯と口の健康週間（6/4～6/10）の周知
 - 11月 いい歯の日（11/8）の啓発

*学校保健委員会は、学校における健康に関する課題を研究協議し、健康づくりを推進するための組織。校長、養護教諭・栄養教諭・学校栄養職員などの教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保護者代表、児童生徒、地域の保健関係機関の代表などを主な委員とし、保健主事が中心となって、運営することとされている。

5. 若者・壮年期 (18～64歳)

目標：歯周病を予防し、よくかんで健康増進

(1) 推進方策・事業展開

仕事で多忙であるという理由から、生活習慣の乱れが生じ、歯と口の健康づくりが不十分になりやすい時期。

40歳歯周疾患検診結果によると、約9割の人が歯周病の治療が必要な状態です。

歯周病は、歯を失うだけでなく、全身の健康にも影響することから、早期発見および定期的な管理が重要です。歯周疾患検診の受診率向上に努めるとともに、職域保健と連携し、歯周病に関する正しい情報提供を行います。

(2) 平成28年度の実績

①歯周疾患検診の実績

- 平成28年度 40歳歯周疾患検診の受診者数

1,523人／21,296人（受診率：7.2%）：平成27年度と同じ

- 平成28年度 50歳歯周疾患検診の受診者数

1,595人／20,536人（受診率：7.8%）：平成27年度より4.3ポイント上昇

※平成27年度の受診期間が平成28年9月末までとなっていたため、28年度中に27年度対象者が248人受診しているため、平成28年度の受診者総数は、1,843人になる。

- 平成28年度 直営歯周疾患検診の受診者数：495人（35歳と41歳以上の市民対象）

②歯周疾患検診の受診勧奨

◆「神戸けんしんガイド」での啓発

親しみやすいイラストを用いて検診制度を紹介する「神戸けんしんガイド」を作成して、歯周疾患検診についても掲載しました（広報紙KOB E 4月号）。

◆職域との連携

神戸市地域・職域保健に関する実務者会において、40歳・50歳歯周疾患検診などの情報提供や、歯周病予防リーフレットの紹介を行いました。



ハッピーパックニュース11月号には、「かかりつけ歯科医を持ちましょう」をテーマに40歳・50歳歯周疾患検診と後期高齢者（75歳）歯科健診の案内を掲載しました。

6. 高齢期（65歳以上）

目標：歯の喪失を防止し、口の中を清潔にして、口から食べて活力維持

（1）推進方策・事業展開

だ液の減少、歯の喪失などにより、誤嚥・窒息を起こしやすくなる時期。

口腔機能を維持・向上し、いつまでも口から食べて活力ある生活を送ることができるように、介護予防の「口腔機能の向上」プログラムの普及や、誤嚥性肺炎の予防の啓発に取り組みます。地域拠点型一般介護予防事業では、歯科衛生士による介護予防講座を行い、口腔ケアの知識向上を図ります。

（2）平成 28 年度の実績

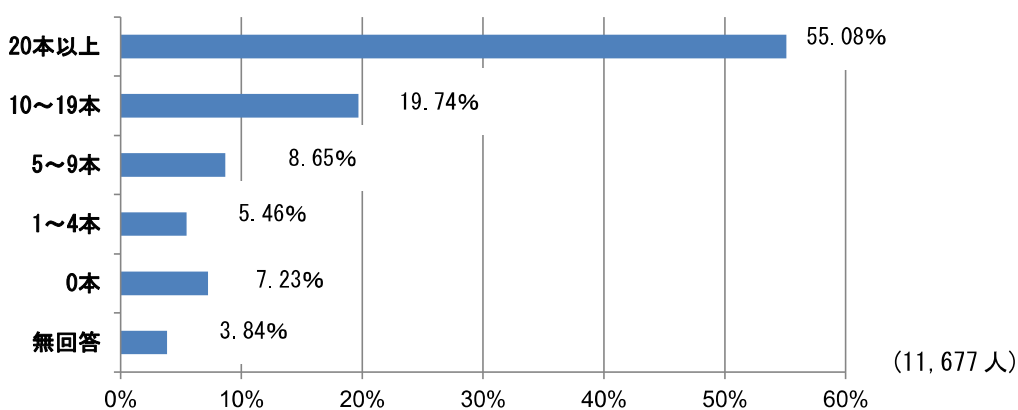
①口腔機能の向上プログラムなど

介護予防型デイサービスの「口腔機能の向上プログラム」では、2か月に1回、歯科衛生士が対象者に、口の体操プログラムなどを実施しました。

「脳いきいき教室（認知症予防教室）」では全6回のうち3回目に歯科衛生士が出向き、口腔ケアの講話を行い、健口体操や唾液腺マッサージを実践しました。

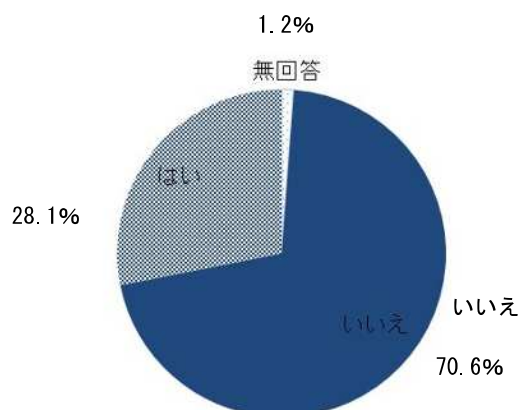
また、「元気！いきいき！！教室」では全12回のうち、3回目と8回目に歯科衛生士が出向き、口腔機能の向上の講話を実施しました。参加者からは、口腔ケアを意識するようになり、改善したとの声を聞いています。

残っている歯の本数



平成 28 年度 高齢者一般調査（中間報告）

半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか



平成 28 年度 高齢者一般調査（中間報告）

②後期高齢者（75 歳）歯科健康診査の実施

歯や歯肉の状態や口腔清掃状態等をチェックし、歯と口の健康を保つことにより全身の健康づくりを目指して、後期高齢者医療制度被保険者の内、75 歳の方を対象に口腔機能低下の予防と肺炎等の疾病予防を目的とした健診を実施しました。

平成 28 年度の受診者数 1,203 人／16,609 人（7.2%）

（平成 28 年度の受診期間は平成 28 年 9 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）

③広報啓発

◆しあわせの村だより 1 月 2 月号に受診勧奨の再度、同様の記事を掲載しました

あなたは対象者ではありませんか？後期高齢者（75歳）歯科健康診査

後期高齢者（75歳）歯科健康診査無料クーポン券の有効期限【平成29年2月28日まで】が迫っています。対象（11,677人）月末に歯科健康診査の無料クーポン券をお送りしています。お早目に電話予約の上、歯科健診を受けましょう。

受診期間 平成28年9月1日（木）～平成29年2月28日（火） **受診場所** 神戸市後期高齢者（75歳）歯科健康診査実施医療機関

対 象 後期高齢者医療制度の被保険者で昭和15年4月1日～昭和16年3月31日生まれの方

問合せ先：神戸市けんしん案内センター（兵庫県予防医学協会内） ☎078-262-1163 FAX078-262-1165

◆広報紙 KOBE 1 月号に健診受診勧奨広告を掲載しました

神戸市からの無料の▶▶▶ 歯科健診のご案内です!

かかりつけ歯科医をもち、定期的な歯科健診を受けていくことは、歯と口の健康を守る近道です。お口のホームドクターを持ちましょう!

歯科健診をしっかり受けて、歯も歯肉も健康でいざいざ。

早めの健診をおすすめします。

成人の8割が歯周病です。

厚生労働省：平成22年歯科医療実態調査

| | | |
|------------|--------------------------|--|
| 75歳 | 後期高齢者 歯科健康診査 の対象の方 | 平成29年2月28日（火）までが有効期限です!!! 対象の方（昭和15年4月1日～昭和16年3月31日生まれの 後期高齢者医療制度開始以降には、平成28年8月末にクーポン券をお送りしています。 |
| 50歳 | 歯周病健診 の対象の方 | 平成29年3月31日（金）までが有効期限です!!! 対象の方（昭和40年4月2日～昭和41年4月1日生まれには、 平成28年8月末にクーポン券をお送りしています。 |
| 40歳 | 歯周病健診 の対象の方 | 40歳の誕生日の月末までが有効期限です!!! 対象の方（昭和15年4月1日～昭和16年3月31日生まれ）には、満40歳の 誕生日を迎える前月末に40歳総合健診として受診券をお送りしています。 |

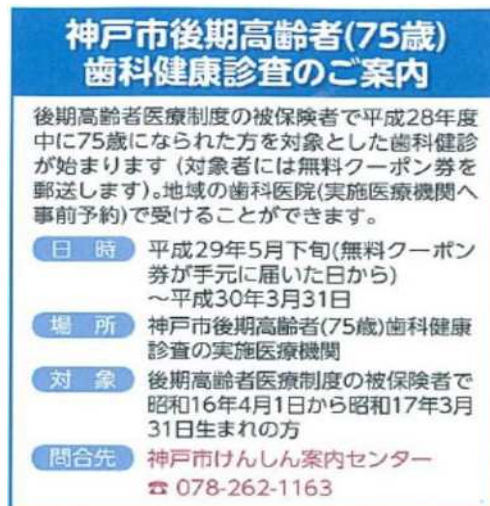
神戸市けんしん案内センター【兵庫県予防医学協会内】 問合せ先 ☎078-262-1163

保健福祉局健康増進課 神戸市 歯科健診

広報紙 KOBE 1 月号

④フレイル健診の実施 **新規**

加齢による心身の活力の低下で介護に移行しやすい状態を早期に発見し、生活習慣を見直す機会を提供するフレイル健診では、心身の機能低下だけでなく、「半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。」などの質問や咀嚼、嚥下などの口腔機能も確認できる内容としています。28年度は、本格実施に向けた試行として、こうべ福祉・健康フェア、集団健診会場、薬局で、合計162人に実施しました。



**神戸市後期高齢者(75歳)
歯科健康診査のご案内**

後期高齢者医療制度の被保険者で平成28年度中に75歳になられた方を対象とした歯科健診が始まります(対象者には無料クーポン券を郵送します)。地域の歯科医院(実施医療機関へ事前予約)で受けることができます。

日時 平成29年5月下旬(無料クーポン券が手元に届いた日から)～平成30年3月31日

場所 神戸市後期高齢者(75歳)歯科健康診査の実施医療機関

対象 後期高齢者医療制度の被保険者で昭和16年4月1日から昭和17年3月31日生まれの方

問合先 神戸市けんしん案内センター
☎ 078-262-1163

しあわせの村だより

3)平成29年度の取り組み

①総合事業への取り組み **新規**

平成29年度より、地域拠点型一般介護予防事業では、専門職による介護予防講座において、口腔機能向上の重要性に関する啓発を行います。また、短期集中通所サービスでは、口腔体操や口腔機能の向上のプログラムや講話を実施して、口腔機能の向上を図ります。

高齢化がいつそうすすむなか、高齢者の方々が元気な生活を長く送っていただくためにも、口腔機能の向上をきっかけに日常生活の活動を高め、社会参加をしていただくことで、高齢者一人ひとりが、生きがいや役割をもって生活していけるような場や機会を提供していきます。

②後期高齢者(75歳) 歯科健康診査の実施

後期高齢者(75歳) 歯科健康診査の受診期間を延長しました。

(平成29年5月末から平成30年3月31日まで)

③広報啓発

しあわせの村だより4月5月号に後期高齢者(75歳) 歯科健康診査の案内記事を掲載しました。

④フレイル健診の実施

集団健診会場で65歳の市民を対象に、健康診査と一緒に受診できるようにします。

分野別にみた施策の展開

1. 障害者への歯科保健医療対策

(1) 推進方策・事業展開

障害の種類や程度によっては、自分で口腔ケアを行うことが困難な場合や、口の機能に支障がある場合があります、障害者の特性を理解した歯科専門職が対応する必要があります。

「神戸市立こうべ市歯科センター」では、地域の歯科診療所での治療が困難な人を対象に、日帰り全身麻酔や静脈内鎮静法などの専門的な医療に対応しています。

(2) 平成 28 年度の実績

障害者、高齢者など一般歯科診療所において、診療が困難な人への歯科治療などを行うため、地域の歯科診療所や神戸市立医療センター西市民病院と連携し、安心・安全に配慮しながら、「市立こうべ市歯科センター」を運営するとともに、障害者施設への訪問歯科保健指導や訪問歯科健康診査、障害者歯科に関する歯科医療研修会を開催しました。

平成 28 年度 こうべ市歯科センター受診者数

| | 心身 障害者 | 有病者※ | 非協力 小児 | 歯科診療 恐怖症 | 重度嘔吐 反射 | その他 | 合計 |
|--------|-----------|------|-----------|-------------|------------|-----|-------|
| 受診者(人) | 4,847 | 305 | 316 | 89 | 98 | 131 | 5,786 |
| 構成比(%) | 83.8 | 5.3 | 5.5 | 1.5 | 1.7 | 2.3 | 100.0 |

* 歯科以外の他科の疾患を併せ持つ人 こうべ市歯科センター調べ

- ・ 障害者施設への訪問歯科保健指導の実績 6 施設 10 回 96 人参加
- ・ 障害者施設への訪問歯科健康診査の実績 6 施設 6 回 207 人参加
- ・ 障害者歯科医療研修会の実績（年 1 回実施） 134 人参加

(3) 平成 29 年度の取り組み

引き続き、「市立こうべ市歯科センター」を運営するとともに、障害者施設への歯科保健指導や歯科健康診査および障害者歯科に関する歯科医療研修会を開催するなど、今後も継続して、障害者の歯科保健医療対策を充実させていきます。

2. 介護が必要な高齢者への対策

(1) 推進方策・事業展開

誤嚥性肺炎の予防のため、口腔ケアが重要です。しかし、在宅要介護者の約 6 割が口の機能に問題があり、施設での口腔機能管理の取り組みは約 4 割という状況です。

地域包括ケアシステムのなかで、住み慣れた地域で、口の機能を維持し続けられるよう、切れ目のない歯科医療・口腔ケアの支援体制の構築に取り組んでいきます。

(2) 平成 28 年度の実績

①口腔ケア研修会の開催支援

医療・保健・介護関係団体で組織される神戸市介護サービス協会が実施する介護関係者を対象とした口腔ケアに関する研修会の開催を支援しました。

②地域ケア会議及び地域包括ケア推進会議部会による相互連携体制の構築

あんしんすこやかセンターを主体として実施する地域ケア会議を開催（平成 28 年度：250 回、うち歯科医師会参加：70 回）し、区を主体として実施する地域ケア会議を開催（平成 28 年度：8 区。8 区ともに歯科医師会参加）し、地域において歯科医師を含めた多職種のネットワークを構築しました。また、医療・介護関係者や行政で構成する「地域包括ケア推進会議部会」を開催しました（平成 28 年度：1 回）。

③在宅・施設での口腔ケアに関する介護保険利用実績（平成 28 年度平均）

介護保険制度を利用して、在宅・施設において歯科医師や歯科衛生士による口腔ケア（居宅療養管理指導）を受けている人は 2,212 人（要介護認定者 50,318 人（平成 28 年 9 月末現在）の 4.4%）です。また、市内の歯科診療所で介護保険による訪問歯科診療を実施しているのは 12.7%（121/952（平成 29 年 3 月末現在））です。

④高齢者施設での口腔機能管理の取り組みに関する介護保険利用実績（平成 28 年度平均）

歯科医師または歯科衛生士が介護職員に対して、口腔ケアにかかる技術的助言・指導を月 1 回以上行っている高齢者施設は、177 か所のうち 70.6%（125 か所）。また、歯科医師等による個別の口腔機能維持管理指導を受けている人は 6.1%（601 人/9,774 人）です。

⑤地域包括ケア推進部会の開催及び医療介護サポートセンターの設置 **新規**

歯科医師も含めた医療・介護関係者で構成する「神戸圏域地域医療構想調整会議 地域包括ケア推進部会」を開催し、医療介護連携の推進等について協議しました（平成 28 年度：1 回）。

また市内 4 区 5 箇所（東灘区、中央区、北区 2 箇所、垂水区）に医療介護サポートセンターを開設し、歯科医師を含めた多職種連携会議や事例検討会を開催しました。在宅歯科診療や口腔ケアに関する相談については、市区歯科医師会と連携して対応を行いました。

⑥訪問歯科診量・口腔ケア推進事業 **新規**

寝たきりなどの状態により歯科診療所への通院が困難な市民の方に、歯科医師が訪問して診療を行う「訪問口腔診療事業」を行っています。平成 28 年度からは、それに加えて、新たに「訪問口腔ケア推進事業」を開始したところであり、神戸市歯科医師会運営の「歯科保健推進室」を窓口、兵庫県歯科衛生士会と連携して、食支援を含めた口腔機能管理

を実施しています。

(3) 平成 29 年度の取り組み

①口腔ケア研修会の開催支援

医療・保健・介護関係団体で組織される神戸市介護サービス協会が実施する介護関係者を対象とした口腔ケアに関する研修会の開催を支援します。

②地域ケア会議による相互連携体制の構築

あんしんすこやかセンターを主体として実施する地域ケア会議を開催することにより、歯科医師を含めた多職種ネットワークを構築していきます。

③歯科診療・口腔ケアの広報啓発

市民、事業者等に対し、歯科診療・口腔ケアの重要性を広報啓発していきます。

④地域包括ケア推進部会の開催及び医療介護サポートセンターの設置

歯科医師も含めた医療・介護関係者で構成する「神戸圏域地域医療構想調整会議 地域包括ケア推進部会」を開催し、医療介護連携を推進していきます。部会には専門部会を設置し、専門的かつ集中的な検討が必要な課題について議論していきます。

また全区に医療介護サポートセンターを設置し、歯科医師を含めた多職種連携会議や事例検討会を開催します。在宅歯科診療や口腔ケアに関する相談については、引き続き市区歯科医師会と連携して対応を行っていきます。

⑤訪問歯科診療・口腔ケア推進事業

訪問歯科診療および口腔ケア推進事業を周知していきます。

3. 救急医療対策（歯科）

（1）推進方策・事業展開

救急医療対策の一環として、神戸市歯科医師会附属歯科診療所において、休日の歯科救急医療を実施しています。休日歯科診療所については、平成26年7月に、より利便性が高く、診療に必要なスペースを十分に確保できるセンタープラザ西館へ移転するとともに、診療機能を拡充しています。

（2）平成28年度の実績

日曜日や祝日に歯や歯ぐきが痛んだり、外傷を受けて歯が折れたり抜けたりした時に、かかりつけの先生に受診できない人への応急処置を行う神戸市歯科医師会附属歯科診療所の運営支援を行いました。

所在地：中央区三宮町2-11-1 センタープラザ西館5階（平成26年7月から）

設置運営：公益社団法人 神戸市歯科医師会

診療時間：休日（日曜、祝日、振替休日、年末年始〔12/29～1/3〕）の10時～15時

受診者数：1,273人（一日平均 17.6人）

平成28年度休日歯科診療所診療実績 症状別（複数該当あり）

| 症状 | かむと痛い | はれた | むし歯 | 詰め物、冠がはずれた 入れ歯が壊れた | 歯周疾患 | 外傷 | 歯がしみ ずきずき 痛い | その他 | 合計 |
|--------|-------|------|------|-----------------------|------|-----|--------------------|-----|-------|
| 人数(人) | 357 | 300 | 382 | 233 | 175 | 122 | 117 | 70 | 1,756 |
| 構成比(%) | 20.3 | 17.1 | 21.8 | 13.3 | 10.0 | 6.9 | 6.7 | 4.0 | 100.0 |

神戸市歯科医師会調べ

（3）平成29年度の取り組み

今後も、歯科医師会や歯科衛生士会などの医療関係者、行政が協力して、休日歯科診療所の運営を維持していきます。（5月末現在、受診者数222人）。

4. 周術期（手術前後）などの取り組み

(1) 推進方策・事業展開

がんなどに係る全身麻酔による手術などを受ける患者に、医科からの依頼に基づいて、歯科医師が歯科衛生士とともに口腔機能を管理する取り組みです。歯科医療および専門的口腔ケアを実施することにより、術後性肺炎などの合併症を予防することが可能です。医科と歯科が必要な情報を共有するよう推進していきます。

(2) 平成 28 年度の実績

①医科歯科連携の推進

西神戸医療センターでは、西区、垂水区、須磨区歯科医師会と定期的な連携会議を開催し、周術期口腔機能管理研修を行うなど地域との連携に向けて取り組みました。また、周術期口腔機能管理に関する講演会・症例検討会も開催しました。

また、歯科医師会では会員向けの研修会を開催するとともに、医科歯科連携の更なる充実を図るため、協力歯科医院リストと「病診連携ガイドライン・プロトコル」を市内病院へ配布しました。中央区歯科医師会では、歯科のない病院への働きかけを行っています。

◆市内のがん拠点病院（国指定）での周術期口腔機能管理の実績

| | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 |
|-----------|--------------------|--------------------|-------------------|
| 神戸大学附属病院 | 845 件、延べ 2,354 件 | 1,118 件、延べ 2,925 件 | 2461 件、延べ 4,174 件 |
| 中央市民病院 | 1,236 件、延べ 1,701 件 | 706 件、延べ 1,872 件 | 754 件、延べ 2,107 件 |
| 西神戸医療センター | | 230 件、延べ 401 件 | 254 件、延べ 528 件 |

②広報啓発

「神戸市がん対策推進条例」に基づき設置している「神戸市がん対策推進懇話会」において、周術期口腔機能管理の重要性について関係者への周知を図りました。

歯科医師会では周術期口腔機能管理の重要性について、ポスターを作成しており、神戸市医師会、神戸市薬剤師会へ依頼し、市内の診療所・薬局での掲示を行うことで、市民への啓発を図りました。

(3) 平成 29 年度の取り組み

①医科歯科連携の推進

「神戸市がん対策推進条例（平成 26 年 4 月）」に基づき設置した「神戸市がん対策推進懇話会」において、周術期の口腔機能管理と医療連携について、関係者との共通認識を図っています。

西神戸医療センターでは、地域の 3 区歯科医師会と定期的に連携会議を行い、引き続き周術期口腔機能管理の推進について情報交換を行います。平成 28 年 10 月より、医科から地域の歯科医療機関へ直接口腔機能管理を依頼できるように、専用の診療情報提供書様式を採用しており、今年度も医科歯科連携の充実を図っていきます。

また、周術期口腔機能管理に関する講演会・症例検討会も引き続き行います。

神戸市歯科医師会では、全市の歯科のない病院のスタッフを対象に周術期口腔機能管理

の重要性について、啓発・周知を行っています。

② 広報啓発

周術期口腔機能管理の重要性について、出前トークなどを通じて市民へ啓発します。

5. 災害時における歯科保健医療対策

(1) 推進方策・事業展開

誤嚥性肺炎による震災関連死を防ぐため、平常時より口腔ケアに関する啓発などを行い、関係者との顔の見える関係づくりに努めます。また、災害時においては、神戸市歯科医師会との協定などに基づいて、関係機関とともに被災者の健康維持のため、応急歯科医療および口腔ケアを行います。

(2) 平成 28 年度の実績

① 広報啓発

◆ 「どすこい防サイくん」の命を守る口腔ケア

神戸市危機管理センター 1 階市民防災展示室において、神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科により「災害時の命を守る口腔ケア」について啓発しました(10月11日～11月30日)。



「どすこい防サイくん」の命を守る口腔ケア展示

◆ さんちか花時計ギャラリー

定期的に歯ブラシなどの備蓄の必要性について啓発しました。



中央区防災訓練での歯科救護所設置

② 防災訓練の実施

平成 28 年 11 月 13 日(日)、全市防災訓練および中央区防災訓練において、中央区歯科医師会が歯科救護所の設置などの実地訓練を行いました。

(3) 平成 29 年度の取り組み

① 広報啓発

さんちか花時計ギャラリーなどにおいて、引き続き広報啓発などに取り組みます。

計画の指標

こうべ歯と口の健康づくりプランの現状および目標値

| 健康こうべ2017での指標 | | | | | | | | |
|--------------------------------|----------------------|------------------|---------------------------|-----------------------|---------------------------|-------------------------|---------------------|-----|
| | | 神戸市 | | | 神戸市 | | 神戸市 目標値 (H29) | |
| | | 策定時 | データソース | 現状値 | データソース | | | |
| 進行した歯周炎を有する人の割合を減らす | 40歳 | 36.9% | H24 40歳総合健診 歯周疾患検診 | 40.3% | H28 40歳歯周疾患検診 | 33.0% | | |
| | 妊婦 | 38.1% | H24 妊婦歯科 健康診査 | 38.7% | H28 妊婦歯科健康診査 | 34.0% | | |
| 推移を見守る指標 | | | | | | | | |
| すべてのライフステージにおける指標 | | 神戸市 | | | 神戸市 | | 国 H34 目標値 | |
| | | 策定時 | データソース | 現状値 | データソース | | | |
| 毎年定期的に歯科健診を受ける人の割合 | 40歳代 | 36.9% | H23 市民の健康 アンケート | 35.7% | H28 40歳歯周疾患検診 | 65% | | |
| | 50歳代 | 37.2% | H23 市民の健康 アンケート | 37.2% | H28 歯周疾患検診 | | | |
| フッ化物洗口を実施する施設数 | | 247施設 13,016人 | H24 こども家庭局 教育委員会 調査 | 282施設 14,436人 | H28 こども家庭局 教育委員会 調査 | — | | |
| 咀嚼良好者(一口30回以上よくかむ) | 18歳以上 | 22.0% | H23 市民の健康 アンケート | 25.9% | H26 食育に関するア ンケート | 80% (60歳代) | | |
| たばこと歯周病の関係について知っている人の割合 | | 28.9% | H23 市民の健康 アンケート | — | — | — | | |
| ライフステージごとの指標 | | 神戸市 | | | 神戸市 | | 国 H34 目標値 | |
| | | 策定時 | データソース | 現状値 | データソース | | | |
| 妊娠期 | 妊婦歯科健康診査の受診率 | 妊婦 | 31.2% | H24 妊婦歯科 健康診査 | 34.1% | H28 妊婦歯科健 康診査 | — | |
| 乳幼児期 | むし歯を持つ人の割合 | 3歳児 | 15.7% | H24 3歳児健康 診査 | 13.5% | H28 3歳児健康診 査 | 10% | |
| 乳幼児・青少年期 | 不正咬合のある者 | 3歳児 | 22.6% | H24 3歳児健康 診査 | 23.5% | H28 3歳児健康診 査 | 10% | |
| 青少年期 | むし歯を持つ人の割合 | 6歳児 | 43.9% | H24 学校保健統 計 | 39.4% | H28 学校保健統計 (速報値) | — | |
| | | 12歳児 | 36.8% | H24 学校保健統 計 | 30.0% | H28 学校保健統計 (速報値) | 35% | |
| | 1人平均むし歯数 | | 12歳児 | 0.83本 | H24 学校保健統 計 | 0.62本 | H28 学校保健統計 (速報値) | 1本 |
| | 歯肉に異常がある人の割合 | | 中3 | 19.3% | H24 学校保健統 計 | 19.5% | H28 学校保健統計 (速報値) | 20% |
| | | 高3 | 35.2% | H24 学校保健統 計 | 28.9% | H28 学校保健統計 (速報値) | | |
| 若者・壮年期 | 未処置を有する人 | 40歳 | 45.2% | H24 40歳総合健診 歯周疾患検診 | 41.9% | H28 40歳歯周疾患検 診 | 10% | |
| | 喪失歯のない人 | 40歳 | 88.8% | H24 40歳総合健診 歯周疾患検診 | — | — | 75% | |
| | 24歯以上自分の歯を有する人 | 60歳 | 57.2% (55-64歳) | H23 市民1万人 アンケート | — | — | 70% | |
| 高齢期 | 20本以上の自分の歯を有する人 | 80歳 | 37.6% (75歳以上) | H23 市民1万人 アンケート | 76.4% | H28 75歳後期高齢者 歯科健診+直営 | 50% | |
| 定期的に歯科健診、歯科医療を受けることが困難な者における指標 | | 神戸市 | | | 神戸市 | | 国 H34 目標値 | |
| | | 策定時 | データソース | 現状値 | データソース | | | |
| 障害者 | 障害者入所施設での定期的な歯科健診実施率 | 66.7% | H23 県の調査 | — | — | 90% | | |
| 要介護高齢者 | 高齢者入所施設での定期的な歯科健診実施率 | 32.3% | H23 県の調査 | — | — | 50% | | |

市内での取り組み

東 灘 区

(1)平成 28 年度の実績

◆**歯の健康フェア**(8020表彰式、イベント)(6月7日)

御影クラッセ1階広場にて、8020表彰式、イベントを開催しました。

◆**ふれあいフェスタでの歯科保健啓発**(11月3日)

住吉公園にて、ふれあいフェスタが開催され、その中で歯科保健の啓発を行いました。

◆**区民健康講座での講話**

◆**子育てひろば出前健康講座での講話**

◆**ふれあい給食会・ふれあいサロンでの講話**

◆**東灘区ケアマネジャー研修会での講話**

◆**大学生無料歯科健診**

東灘区歯科医師会が灘区歯科医師会・中央区歯科医師会と協働で、大学生無料歯科健診を実施しました。4月～6月に、区内の大学生を対象に無料で歯科健診を行い、約62名の大学生が受診しました。

(2)平成 29 年度の取り組み

◆**歯の健康フェア**(8020表彰式、イベント)(6月4日)

御影クラッセ1階広場にて、8020表彰式、イベントを開催しました。

◆**食育フェアでの歯科保健啓発**(11月3日)

御影公会堂にて食育フェアを開催し、その中で、歯科保健の啓発を行います。

◆**区民健康講座での講話**

◆**子育てひろば出前健康講座での講話**

◆**ふれあい給食会・ふれあいサロンでの講話**

◆**東灘区ケアマネジャー研修会での講話**

◆**大学生無料歯科健診**

東灘区歯科医師会が、灘区歯科医師会・中央区歯科医師会・須磨区歯科医師会と協働で、大学生無料歯科健診を実施します。4月～7月に区内の大学生を対象に無料で歯科健診を行います。

灘区

(1)平成 28 年度の実績

◆歯の健康の啓発・相談

- ・子育てフェスタ☆なだ（10月22日）六甲道南公園、約2,000人参加
お口のなんでも相談・おさかな釣り（公園内歯科ブース）
- ・なだ桜まつり（4月2日）都賀川公園 約15,000人参加
健康・薬・歯の個別相談、啓発（灘区民ホール）
- ・灘ふれあい秋まつり（10月8日）都賀川公園、約12,000人参加
健康・薬・歯の個別相談、啓発、（灘区民ホール）

◆歯科相談

- ・歯科医師会子育て相談会（偶数月指定の木曜）、（6回/年）

◆灘区歯科医師会マップの配付

- ・母子健康手帳交付時、1歳6か月児・3歳児歯科健診時に配付 約3,500人/年
- ・さくら塾（多職種連携勉強会）にて配付（5月21日、10月15日、2月18日）

◆その他の取り組み

- ・介護者の会（介護者応援プロジェクト）（8月3日、11月9日、3月8日）
相談、意見交換
- ・大学生の無料歯科健診（4～7月）
全12校、灘区・東灘区・中央区歯科医師会で合同実施
- ・認可外保育園での歯科健診（3園）
- ・講話と歯科相談
のびやかスペースあーち（神戸大学大学院サテライト施設）（4回/年）
まつぼっくり（神戸松蔭女子学院大学親子フリースペース）（4回/年）
- ・頑張りすぎない介護を応援する講演会（3月11日）、六甲道勤労市民センター
個別相談、啓発
- ・なだパパマママップ（2016年版）に歯科医院30か所掲載。（1歳6か月・3歳児
健診出務歯科クリニック）

(2)平成 29 年度の取り組み

引き続き、区と灘区歯科医師会などで連携して、各種事業を継続中。

◆歯の健康の啓発・相談

- ・子育てフェスタ☆なだ（10月28日予定）六甲道南公園、個別相談、催し
- ・なだ桜まつり（4月1日）都賀川公園、個別相談、啓発（灘区民ホール）約15,000人参加
- ・灘ふれあい秋まつり（10月14日予定）都賀川公園、個別相談、啓発（灘区民ホール）

◆灘区歯科医師会マップの配付

- ・ さくら塾（多職種連携勉強会）にて配付（9月16日予定）

◆その他の取り組み

- ・ 介護者の会（介護者応援プロジェクト）（8月9日、10月、12月、2月予定）
相談、意見交換
- ・ 大学生の無料歯科健診（4～7月）、全14校、灘区・東灘区・中央区・須磨区歯科医師会で合同実施
- ・ 認可外保育園での歯科健診
- ・ 講話と歯科相談（のびやかスペースあーち、まつぼっくり）
- ・ 頑張りすぎない介護を応援する講演会（2月予定）、六甲道勤労市民センター
個別相談、啓発

中央区

(1) 平成 28 年度の実績

◆げんきッズまつり（10月28日）189人参加

勤労会館8階（体育館）にて、区内の子育てに関連する施設、機関が集まって、子育て支援情報や施設情報の提供を行い、こどもの遊びの機会の提供を行いました。中央区歯科医師会、歯科衛生士会による相談と虫歯予防啓発パネルシアターを実施しました。

◆いい歯の日フェア（11月6日）デュオ神戸にて開催。383人参加

中央区歯科医師会主催の「いい歯の日フェア」に参加。歯科相談、口臭テスト、歯磨き相談、細菌数測定、フッ化物洗口体験、親子歯磨き相談などを実施しました。

◆中央区歯科医師会とあんしんすこやかセンターとの連絡会 20人参加（10月27日）

保健・医療・福祉の関係機関・団体が役割や地域の連携協力体制の整備及びその運用について検討し、密接な連携を図りながら地域ケアを推進することを目的とした連絡会を開催しました。

◆「あんすこ歯科医」（平成28年度）**新規**

中央区内7箇所のあんしんすこやかセンターに、歯科医師会の推薦にてセンター職員が直接歯科医師と相談できるように各センターに担当歯科医師を選出しています。

◆ハートフルフェスタ（9月4日）1,905人参加

中央区歯科医師会が健康講演会「健口は健康長寿の基本」を実施し、歯科保健啓発を行いました。

◆大学生無料健診 **新規**

平成28年度より中央区歯科医師会において、大学生無料歯科健診を実施しました。4月から7月に20名の大学生が受診しました。（東灘区歯科医師会、灘区歯科医師会と合同で実施）

◆歯科医院マップの配布

中央区歯科医師会が作成した同マップを母子健康手帳に挿んで配布を始めました。

◆区歯科医師会主催事業

| 開催日 | 内 容 | 参加人数 |
|-------|-------------------------|------|
| 1月21日 | 区歯科医師会とケアマネジャーとの交流会 | 29人 |
| 2月18日 | 区地域包括支援センター介護職員口腔ケア研修会 | 21人 |
| | 給食サービス実施時の口腔ケアの実施 16回実施 | 536人 |

(2) 平成 29 年度の取り組み

◆げんきッズまつり（10月27日） 実施予定

勤労会館8階（体育館）にて、区内の子育てに関連する施設、機関が集まって、子育て支援情報や施設情報の提供を行い、こどもの遊びの機会の提供を行います。中央区歯科医師会、歯科衛生士会参加予定。

◆**いい歯の日フェア**（11月12日）開催予定

歯科相談、口臭テスト、細菌数測定、フッ化物洗口体験、歯磨き相談、親子歯磨き教室など実施予定。

◆**中央区歯科医師会とあんしんすこやかセンターとの連絡会**（秋頃予定）

保健・医療・福祉の関係機関・団体が役割や地域の連携協力体制の整備及びその運用について検討し、密接な連携を図りながら地域ケアを推進することを目的とした連絡会を開催します。

◆**あんすこ歯科医**

中央区内 7 箇所のあるしんすこやかセンターに、歯科医師会の推薦にてセンター職員が直接歯科医師と相談できるように各センターに担当歯科医師を選出しています。

◆**大学生無料健診**

中央区歯科医師会において、大学生無料歯科健診を実施します。

◆**歯科医院マップの配布**

中央区歯科医師会が作成した同マップを母子健康手帳に挿んで配布します。

| 開催日 | 内 容 |
|------|------------------------|
| 1月予定 | 区歯科医師会とケアマネジャーとの交流会 |
| 2月予定 | 区地域包括支援センター介護職員口腔ケア研修会 |
| | 給食サービス実施時の口腔ケアの実施 |

兵庫区

(1) 平成 28 年度の実績

歯科に関する健康情報を区民に身近に提供できるよう、兵庫区歯科医師会が地域に根付いた歯科保健活動を行いました。

◆ふれあい兵庫 福祉健康フェア・区民健康のつどい

兵庫区社会福祉協議会・兵庫区主催の湊川公園でのフェアにおいて、区歯科医師会のブースを設け、歯科健康診査、歯科相談、むし歯リスクテストを行いました。また、同日、隣接の公会堂において、区四師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会）主催「区民健康のつどい」において講演会（テーマ：「小児歯科医からのメッセージ」ほか）と、子ども向け体験コーナー（「お医者さんと歯科医さんのお仕事体験」ほか）を開催しました。

◆兵庫区歯科医師会「歯科健康講座」

地域福祉センター等で開催するひとり暮らし高齢者を対象とした「ふれあい給食」や地域の親子を対象にした「子育てサロン」において歯科ミニ講話をしました

- ・「ふれあい給食」（年間 6 回、約 340 人参加）
- ・「子育てサロン」（年間 4 回、約 50 組参加）

(2) 平成 29 年度の取り組み

歯科に関する健康情報を区民に身近に提供できるよう、兵庫区歯科医師会が地域に根付いた歯科保健活動を行います。

◆区民健康のつどい

10 月 14 日(土)公会堂において、区四師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会）主催「区民健康のつどい」において啓発活動を行います。内容は未定です。

◆兵庫区歯科医師会「歯科健康講座」

地域福祉センター等で開催するひとり暮らし高齢者を対象とした「ふれあい給食」において歯科ミニ講話を実施します。

- ・「ふれあい給食」（年間 10 回、約 450 人参加（予定））。

北 区

南北に長い北区の地域特性に応じて、北区歯科医師会が、地域に密着した歯科からの健康づくりを発信しています。

(1) 平成 28 年度の実績

◆「いい歯の日」歯の健康フェア（11月3日）

ショッピングセンターにて歯の健康フェアを開催しました。歯の健康相談、歯並び相談、フッ化物洗口体験、歯医者さんに変身コーナー、子ども達むけの紙芝居を行い多くの親子連れで賑わいました。（参加者 299 名）



「いい歯の日」歯の健康フェア

◆高齢者口腔ケア各種対策

高齢者向けの口腔ケア講演会やふれあい給食会への出前トーク、また介助者向けの講演会を無料で実施しており、28年度は高齢者向けの口腔ケア講演会及び介助者向けの講演会を6回実施しました。主なものは次のとおりです。

- 介助者向け実習付き口腔ケア講演会（2月20日）北神区民センター会議室
- 北区歯科医師会と神戸市ケアマネジャー連絡会北区部署との交流会（6月18日）
- 介護予防キャンペーン（11月3日）いい歯の日フェアと共同開催 口腔ケアの講演と健口体操の実演。約20名参加。 北区本区あんしんすこやかセンター連絡会と共催
- 高齢者向け口腔ケア講演会（給食会出前トーク 3回開催）
- 北区在宅医療・介護連携支援センター主催セミナーにて講演（11月5日）

すずらんホール「口腔ケアで生き生き在宅生活」参加者
地域高齢者 125 名

◆大学生のための歯の健康チェック（12月2日）

神戸親和女子大学にて歯の健康フェアを開催しました。歯科相談、矯正相談、歯磨き指導、口臭チェック、歯の色診断ホワイトニング相談などを行い、昨年度より多くの女子大生の参加がありました。（参加者 47 名）



大学生の「歯の健康フェア」

◆北区健康講座（12月10日）

北区民センターすずらんホールで開催された北区健康講座で、あいうべ体操、兵庫医科大学歯科口腔外科主任教授の講演を行いました。

北区健康講座
健口から健康を
~オーラルフレイルをご存知でしょうか?~
「きたきた!元気体操」や
「お口の体操」も披露します!!
日 時 平成28年12月10日(土) 参加費 無料
14:30~16:00(開場14:00)
場 所 北区民センター すずらんホール
(北区役所東棟)
定 員 定員400人
申込方法 裏面の申込書に必要事項をご記入のうえ、電話又はFAXにてお申し込みください

北区健康講座

(2) 平成 29 年度の取り組み

◆11月上旬に「いい歯の日」歯の健康フェアを開催し、区民に口腔ケアの啓発を行います。

◆高齢者口腔ケア各種対策

高齢者の方を対象に、口腔ケアの重要性、健口体操、義歯の取り扱いなどについての講演会や講話を、地域のご希望にあわせ開催します。今年度も引き続き、無料で実施しており、主なものは次のとおりです。

○介助者(施設職員等)向け実習付き口腔ケア講演会(2月予定)

しあわせの村研修館会議室

○北区歯科医師会と神戸市ケアマネジャー連絡会北区部署との交流会

○口腔ケア講演会(4月28日)

○介護予防キャンペーン(11月3日)いい歯の日共同開催

健口体操 介護相談コーナー設置

○北区地域包括ケア推進総括協議会 総会

○北神在宅医療・介護連携支援センター主催 包括ケア啓発のための寸劇

◆12月上旬に神戸親和女子大学において大学生のための歯の健康フェアを開催します。

長 田 区

(1)平成 28 年度の実績

長田区では、乳幼児健診のむし歯有病率が高く、妊婦歯科健診の受診率は最も低くなっています。その状況の改善のため、長田区歯科医師会をはじめ、神戸常盤大学、県立総合衛生学院などの区内の歯科保健関係機関と協働にて、むし歯予防の取り組みを行いました。

また、成老人を対象に、歯と口の健康や介護予防の意識啓発等に取り組みました。

①平成 28 年度 ハッピーむし歯予防事業

◆長田区子どものむし歯予防のための検討会議

関係機関との中長期的な計画の策定を行いました。

第 1 回 平成 28 年 9 月 14 日(水)、第 2 回 平成 29 年 2 月 10 日(金)

◆未処置率の低下、むし歯予防のための活動

保育所(園)1~5 歳児クラスのむし歯未処置の保護者を対象に、治療勧奨をしました。歯科健診で未処置歯がある 288 人のうち、受診確認率 52.1% (平成 28 年 12 月現在)。

◆各関係機関による歯磨き指導を通じた、むし歯予防啓発

1. 学校、保育所、保育園、児童館などでの健康教育を行いました。(実施か所数/全体数)

子育てサークル：6/18 ・ 児童館：7/10 ・ 保育所：10/10

保育園：9/11 ・ 幼稚園：5/9 ・ 小学校：11/13

2. 子どもを対象としたむし歯予防啓発イベントを実施しました。

- ・ながたっ子祭 平成 28 年 10 月 9 日 200 人参加
- ・カンガルーフェスタ 平成 28 年 12 月 9 日 293 人参加
- ・ひと・まち出会いフェスティバル 平成 29 年 3 月 2 日 100 人参加

◆妊婦のむし歯予防の啓発

1. 妊婦歯科健診の PR 強化として、長田区歯科医師会が作成したリーフレットを母子健康手帳交付時に配布しました。
2. 妊娠 16 週以降の 294 人の妊婦(妊婦の約 47%)へ電話による受診勧奨を行いました。

②成老人を対象とした歯とお口の健康や介護予防の意識啓発等をめざした講演会等を実施

◆まちづくり会議長田区健口講座(平成 28 年 10 月 1 日)参加者 44 人

「口腔ケアと認知症の関係」をテーマに区民や区内の医療・介護従事者などが参加する講演会を開催しました。

◆三師会医療フォーラム開催(平成 28 年 10 月 13 日)参加者 127 人

「骨粗しょう症」をテーマに開催。骨粗鬆症患者の顎骨壊死について、講師より詳しく講演いただきました。

◆まちの文化祭の参加(平成 28 年 11 月 13 日)

長田区内の各種団体が参加して神戸市地域人材センターで行われた「まちの文化祭」に長田区歯科医師会が参加して、来場者の無料歯科検診を実施しました。

◆**災害医療フォーラム in 長田**（平成 29 年 2 月 4 日）参加者 75 人

熊本地震の支援における医療活動報告、区民の防災や発災時の備えに関する意識啓発に三師会・区・地域の関係者とともに取り組みました。

◆**「認知症ライフサポート研修」**（平成 28 年 10 月 5 日）参加者 57 人

専門職による多職種連携のための研修を、長田区医師会・長田区歯科医師会・長田区薬剤師会や区内の認知症支援に携わる専門職とともに開催しました。

◆**「脳のすこやか健康手帳」の配布**

認知症予防につながる口腔機能維持向上に関する内容を盛り込んだ、認知症予防や早期発見及び認知症患者の在宅生活を支援するための冊子「脳のすこやか健康手帳」を、認知症専門医や三師会はじめ地域の様々な支援関係機関や認知症の人と家族の会の方等と協力して作成し、認知症予防の取り組みが必要な方等、希望される方へ、区内の医療機関、歯科医院、薬局等地域の支援関係機関を通じて配布しました。



脳のすこやか健康手帳

◆**認知症ケアネット(認知症支援の情報冊子)の配布**

認知症の相談窓口や認知症予防、健康づくり事業、保健福祉サービス等を盛り込んだ認知症の方を支援する地域情報冊子を長田区三師会はじめ地域の関係機関と作成し、医療機関・歯科医院・薬局・あんしんすこやかセンター等に配布しました。

(2) 平成 29 年度の取り組み

①平成 29 年度 ハッピーむし歯予防事業計画

◆**長田区子どものむし歯予防のための検討会議**

関係機関と計画の見直しを行います。

第 1 回 平成 29 年 7 月頃、第 2 回 平成 30 年 2 月頃

◆**未処置率の低下、むし歯予防のための活動**

・保育所（園）にて、むし歯の未処置者に受診勧奨します。

◆**各関係機関による歯磨き指導を通じた、むし歯予防啓発**

・子育て支援サークルでのむし歯予防啓発を行います。
・学校、保育所、保育園、児童館などでの健康教育を行います。

◆**子どもを対象としたむし歯予防啓発イベント**

・カンガルーフェスタ 12 月 8 日、ながたっこ祭 10 月 8 日（予定）
人、まち出会いフェスティバル 3 月頃

◆**妊婦のむし歯予防の啓発**

・妊婦歯科健診の P R 強化として、妊娠週数 16 週以降の妊婦にハガキや電話にて受診勧奨を行います。

② 成老人を対象とした歯とお口の健康や介護予防の意識啓発等をめざして講演会等実施予定

◆まちづくり会議長田区健口講座（平成 29 年度 開催予定）

まちづくり会議により、地域や関係機関と連携しつつ、健口講座を開催予定です。

◆三師会医療フォーラム開催（平成 29 年 12 月開催予定）

三師会や長田区医療介護サポートセンターと連携して、医療フォーラムを開催します。

◆まちの文化祭の参加（平成 29 年 11 月開催予定）

長田区内の各種団体が参加して神戸市地域人材センターで行われる「まちの文化祭」に歯の健康に関する啓発のため、長田区歯科医師会が参加予定です。

◆災害医療フォーラム in 長田（平成 29 年度 開催予定）

熊本地震等の災害時支援における医療活動報告や、区民の防災や発災時の備えに関する意識啓発に三師会・区・地域の関係者とともに取り組む予定です。

◆「認知症ライフサポート研修」（平成 29 年度 開催予定）

専門職による多職種連携のための研修を、長田区医師会・長田区歯科医師会・長田区薬剤師会や区内の認知症支援に携わる専門職とともに開催します。

◆「脳のすこやか健康手帳」の配布

「脳のすこやか健康手帳」を認知症予防の取り組みが必要な方等、希望される方へ、区内の医療機関、歯科医院、薬局等地域の支援関係機関を通じて配布します。

◆認知症ケアネット(認知症支援の情報冊子)の配布

認知症の相談窓口や認知症予防、健康づくり事業、保健福祉サービス等を盛り込んだ認知症の方を支援する地域情報冊子を長田区三師会はじめ地域の関係機関と作成し、医療機関・歯科医院・薬局・あんしんすこやかセンター等に配布しています。

須磨区

(1) 平成 28 年度の実績

◆須磨区医療フォーラム(平成 28 年5月 29 日) 参加者 288 人

「よくわかる腰痛」をテーマに歯科医師会から『腰痛』と『噛み合わせ』の関係について講演しました。

◆歯の健康フェスタ

須磨区歯科医師会が、歯と口の健康週間(4～10日)に合わせて、6月5日に須磨海浜水族園において、「生きることは食べること」と題して、イルカの歯科検診、歯に関するクイズなどのスタンプラリーを行いました。

このイベントを通じて、毎日の歯の手入れや定期的な歯科検診の受診などの歯のケアについて説明を行い、歯を健康に保つことの大切さをPRしました。

◆口腔ケアの研修会

地域団体のご要望により歯科医師会が歯科保健についての啓発活動を実施しています。歯科保健に関する研修会を2箇所で開催しました。(9月・11月)

◆事業者対象の講演会

訪問介護事業者連絡会(平成 28 年8月 25 日)において、講演「口腔ケアについて」を実施しました。また、通所介護事業所連絡会(平成 29 年2月 14 日)において、講演「口腔機能と認知機能のつながり(口腔ケアの重要性)」を実施しました。

◆認知症ケアネットの配布

認知症の方やご家族・支援者の方が住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、区が作成しました。認知症の進行に応じてどのような医療・介護サービスを受ければよいかという一覧表及び認知症に関する様々な情報を掲載しています。相談に来られた方やご家族・支援者及び区内の医療機関、歯科医院、薬局等地域の関係機関にあんしんすこやかセンターから配布中です。

(2) 平成 29 年度の取り組み

◆須磨医療フォーラム(平成 29 年5月 28 日) 参加者 157 人

三師会が「よくわかる高脂血症 ～コレステロールは敵？味方？～」をテーマに実施し、歯科医師会は『高脂血症』と『歯周病』の関係について講演しました。

◆歯の健康フェスタ

須磨区歯科医師会が、いい歯の日(11月8日)にあわせて、11月12日(日)に須磨海浜水族園において、歯を健康に保つことの大切さを啓発するイベントを行う予定です。

◆大学生無料歯科健診 **新規**

須磨区歯科医師会が、平成 29 年度(4月3日～7月21日)から大学生無料歯科健診を始めました。

◆口腔ケアの研修会

歯科医師会が歯科保健についての啓発活動の一環として、高齢者・障害者施設や地域団体等のご要望で歯科保健に関する研修会を実施します。

垂水区

(1) 平成 28 年度の実績

歯科医師会と協働して、歯科口腔保健の啓発を行いました。

◆たるみ健康セミナー

| 開催日 | 演 題 | 参加人数 |
|-----------|----------|------|
| 11 月 24 日 | 歯周病は万病の元 | 30 人 |

区歯科医師会の講師が、歯の健康について講演を行いました。

◆めざせ 8020! たるみいい歯まつり 平成 28 年 10 月 16 日 (日)

・口から始まる健康づくり

歯科相談・要介護者の口腔ケアグッズの展示、歯・口の健康に関する図画・ポスターの展示、子どもの歯医者さん、歯ブラシ釣りゲーム、口腔ケア Q&A などを実施しました。

◆認知症ライフサポート研修

専門職による多職種連携のための研修を、垂水区医師会・垂水区歯科医師会・垂水区薬剤師会や区内の認知症支援に携わる専門職とともに開催しました。

◆認知症ケアネット(認知症の方のための支援情報集)の配布

認知症の症状、認知症の進行と対応、相談窓口やサービス、脳を刺激するお口の活用 10 か条等を盛り込んだ認知症の方のための支援情報集を垂水区三師会、あんしんすこやかセンターと作成し、医療機関・歯科医院・薬局・あんしんすこやかセンター等に配布しました。

◆区地域ケア会議

高齢者およびその家族が住みなれた地域で暮らし続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築にむけ、垂水区三師会ははじめ関係機関の参加する地域ケア会議を開催しました。

◆メディネットタイムの作成

垂水区医療・介護サポートセンター、あんしんすこやかセンターとともに、垂水区三師会ははじめ各職能団体の協力を得て、ケアマネジャーが医療機関、歯科診療所、薬局等との連携を円滑にするための情報を集約したメディネットタイムを作成しました。

(2) 平成 29 年度の取り組み

歯科医師会と協働して、歯科口腔保健の啓発を継続実施します。

◆たるみ健康セミナー

区歯科医師会の講師が、歯の健康について講演を行います。(平成 29 年秋開催予定)

◆めざせ 8020! たるみいい歯まつり (平成 29 年秋開催予定)

◆認知症ライフサポート研修 (平成 29 年度 開催予定)

◆区地域ケア会議 (平成 29 年度 開催予定)

◆メディネットタイムの配布

ケアマネジャーが医療機関、歯科診療所、薬局等との連携を円滑にするための情報を集約したメディネットタイムを居宅介護事業所、垂水区三師会、訪問看護ステーション、グループホーム、あんしんすこやかセンター等に配布しました。

西 区

(1) 平成 28 年度の実績

西区歯科医師会が広く区民対象に歯科保健の啓発を行うとともに、高齢者を対象とした出張講演会を開催しました。

◆西区健康・福祉フェア 平成 28 年 10 月 1 日（土）

西区社会福祉協議会・西区主催の「西区健康・福祉フェア」において、区歯科医師会の健康相談会で歯科相談等を含め啓発活動を行いました。

歯科相談（38 人）、咀嚼力テスト（324 人）、ブラッシング啓発（,230 人）

◆給食サービス実施時の口腔ケア出張講演会

地域での交流を主な目的として、ひとりぐらしの高齢者を対象に、地域の自治会・婦人会・ボランティアが実施する「ふれあい給食会」に出向き、口腔ケアに関する講演会を行いました。区内 12 か所 394 人



西区健康・福祉フェア



給食サービスでの口腔ケア出張講演会

(2) 平成 29 年度の取り組み

◆西区健康・福祉フェア 平成 29 年 10 月 7 日（土）

西区社会福祉協議会・西区主催の「西区健康・福祉フェア」において、区歯科医師会の健康相談会で歯科相談等を含め啓発活動を行います。

◆給食サービス実施時の口腔ケア出張講演会

地域での交流を主な目的として、ひとりぐらしの高齢者を対象に、地域の自治会・婦人会・ボランティアが実施する「ふれあい給食会」に出向き、口腔ケアに関する講演会を行います。区内 14 か所 620 人（予定）

全市的な取り組み

○公益社団法人 神戸市歯科医師会では、以下の事業に取り組んでいます。

(1) 平成 28 年度の実績

◆歯周疾患検診(40歳・50歳)・妊婦歯科健診・後期高齢者(75歳) 歯科健診

40歳：1,843件、50歳：1,843件、妊婦：4,276件、
75歳：1,203件

◆第13回こうべ食育フェア 6月18日(土)

デュオドーム(JR神戸駅前地下街)、参加者：185人

◆第27回こうべ福祉・健康フェア 10月9日(日)

しあわせの村 体育館、受付総数：538人

◆いきいきシニアライフフェア 10月22日(土)

デュオドーム、採光ドーム(JR神戸駅前地下街)

参加者数：120名

◆訪問歯科診療・口腔ケア推進事業 **新規**

◆市内の保育所(園)、幼稚園、認定こども園におけるフッ化物洗口事業

◆G7神戸保健大臣会合開催記念「ひょうごKOBEBE医療健康フェア」での歯科保健啓発 **新規**

9月8日(木)～11日(日) 神戸国際展示場3号館

9月8日(木) 来場者数：2,300名、9月9日(金) 来場者数：3,600名

9月10日(土) 来場者数：7,600名・歯科医師体験コーナー

「むし歯をさがそう！」参加者数：102名

9月11日(日) 来場者数：8,900名・歯科医師体験コーナー

「むし歯をさがそう！」参加者数：108名

◆G7神戸保健大臣会合 県民健口フォーラム 9月4日(日) **新規**

「いつでも美味しく食べるしあわせを～健康長寿は健口から～」講演会



いきいきシニアライフフェア 2016



ひょうごKOBEBE医療健康フェア

共催：県歯科医師会
協力：県技工士会
県歯科衛生士会

(2) 平成 29 年度の取り組み

◆歯周病検診(40歳・50歳)・妊婦歯科健診・後期高齢者(75歳) 歯科健診

◆第14回こうべ食育フェア 6月17日(土)

デュオドーム、採光ドーム(JR神戸駅前地下街)

◆第28回こうべ福祉・健康フェア 10月1日(日)

しあわせの村 体育館

◆いきいきシニアライフフェア

◆市内の保育所(園)、幼稚園、認定こども園におけるフッ化物洗口事業

◆訪問歯科診療・口腔ケア推進事業

◆口腔がん検診 **新規**

○公益社団法人 兵庫県歯科衛生士会では、以下の事業に取り組んでいます。

(1) 平成 28 年度の実績

◆「歯っぴいスマイルフェスティバル」

自分で守ろう、私の歯

日時：平成 28 年 6 月 5 日（日）11：00～15：00

場所：神戸市立王子動物園 動物園ホール

対象者：王子動物園来園者（低年齢児の親子）

入場者数：277 人（大人 134 人、子ども 143 人）

事業内容：歯科健診・歯科相談・口腔衛生指導・フッ化物体験・唾液リスクテスト（RD テスト・CAT）・歯科衛生士になってみよう（写真撮影）・ゲームコーナー・栄養相談（兵庫県栄養士会）・展示とスライドによる啓発

◆障害者（児）施設への歯科保健指導

平成 28 年 10 月～11 月 6 施設 6 回実施 265 人

こうべ市歯科センターより依頼 20 回実施

◆幼稚園、小中学校への歯科保健指導

神戸市歯科医師会より依頼 28 回実施

◆多職種、および市民への歯科保健指導 2 回実施



歯っぴいスマイルフェスティバルちらし



フェスティバルの様子

(2) 平成 29 年度の取り組み

◆「歯っぴいスマイルフェスティバル」

日時：平成 28 年 6 月 4 日（日）11：00～15：00

場所：神戸市立王子動物園 動物園ホール

対象者：王子動物園来園者（低年齢児の親子）

入場者数：552 名（大人 282 名 子ども 270 名）

事業内容：歯科健診・歯科相談：157 名 口腔衛生指導：109 名

フッ化物体験：147 名 むし歯リスクテスト：290 名

（RD テスト：177 名 咀嚼判定ガムテスト：102 名 口臭テスト：11 名）

歯科衛生士になってみよう（写真撮影）：幼児・児童 多数

ゲーム・クイズコーナー：多数（250 名） 紙しばい：多数（11 回上演）

兵庫県看護協会（まちの保健室）：多数

◆障害者（児）施設での歯科保健指導

平成 29 年 10 月～11 月 6 施設 6 回予定

◆幼稚園、小中学校での歯科保健指導

神戸市歯科医師会より依頼 28 回予定

◆多職種、および市民への歯科保健指導 2 回実施

◆高齢者施設での口腔ケアなど